

さいたま市保健福祉局福祉部障害福祉課

社会福祉法人さいたま市社会福祉協議会

## さいたま市見て歩き 第5号 『大宮公園周辺』

この冊子は視覚障害者のためのタウン誌です。実際に障害者とともに歩き、アドバイスを頂きながら作成しました。今回は、大宮公園周辺を見て歩きました。

明治6年、上野の寛永寺境内が公園用地に指定され、上野公園となったことをきっかけに、神社仏閣の敷地を公園とする動きが全国に波及しました。

大宮公園は、明治17年に、氷川神社から16万坪を寄付され、県内初の近代公園となりました。

現在では、第二公園、第三公園を合わせて22万坪に及びます。桜の名所ですが、春の新緑、秋の紅葉が美しい樹木がたくさんあり、四季おりおりの変化が楽しめます。

それでは内容をご紹介します。

あいさつ	さいたま市長 清水勇人	2
1	武蔵一宮 (いちのみや) 氷川神社	3
	詩 『匂いを感じます』	17
2	さいたま市 大宮盆栽美術館	18
3	NACK5スタジアム大宮	27
4	大宮公園小動物園	35
5	埼玉県営大宮公園野球場	41
	終わりに	48

この取材は平成23年9月から10月に行いました。

はじめに

視覚に障害のある方々に、日常生活の場である地域に密着した情報を提供することを目的とした「さいたま市見て歩き」も今回で第5号となりました。本冊子の作成にあたりまして、特定非営利活動法人さいたま市視覚障害者福祉協会を始め、点訳ボランティア、朗読ボランティアの皆様のご協力をいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。

今回の「さいたま市見て歩き」では、大宮公園周辺にスポットをあて、大いなる宮居として、大宮の地名の由来ともなっている武蔵一宮氷川神社、盆栽文化振興の核となる施設として、世界に誇る盆栽の名品の展示などによる盆栽文化の紹介などを行っている大宮盆栽美術館、Jリーグに加盟する大宮アルディージャのホームスタジアムとしても知られる「NACK5 スタジアム」などを紹介しております。

是非、この「さいたま市見て歩き」を活用していただき、自然溢れる大宮公園周辺に1人でも多くの方にお立ち寄りいただければ幸いと存じます。

さて、今年、誕生10周年を迎えたさいたま市は、今や人口123万人を超える大都市へと発展してまいりました。このような中、さいたま市では、障害のある方に対する差別及び虐待を禁止する条例といたしまして、全国政令指定都市初の「さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例」を本年三月に制定し、平成二十三年四月一日から一部施行となりました。

本条例につきましては、制定がゴールではなく、ノーマライゼーション社会の実現に向けたスタートと捉えており、さいたま市が、障害のある方もない方も共に暮らしていけるまちとなるように、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、「さいたま市見て歩き」が、視覚に障害のある皆様の地域への社会参加の促進につながることを祈念し、挨拶とさせていただきます。

平成23年12月

さいたま市長 清水勇人

## 1 武蔵一宮 (いちのみや) 氷川神社

氷川さまとさいたま市民に親しまれている氷川神社。「大いなる宮居 (みやい)」として、大宮の名前の由来ともなっています。

また、全国の氷川神社の総本社 (そうほんしゃ) です。

それでは、氷川神社 権禰宜 (ごんねぎ) の浅見さんにご案内をお願いいたします。インタビュアーは、新保和江です。

新保 今回は、大宮氷川神社と、その周辺、そして大宮盆栽美術館を見て歩きます。初めは、「大宮」の地名の由来にもなった、大宮氷川神社です。旧中山道の「一の鳥居」、市立図書館近くの「二の鳥居」、境内入口の「三の鳥居」を経て氷川神社へと入って行きます。「一の鳥居」から「三の鳥居」までは、ケヤキ並木の参道が約2 km続きます。うっそうとした緑の木々の中に社殿があります。本日は、氷川神社の権禰宜の浅見さんからお話を伺います。浅見さん、どうぞ今日はよろしく願いいたします。

浅見 よろしく願いいたします。

新保 それでは早速質問をさせていただきます。よろしいですか？浅見さんはとてもお若くて今時のイケメンという感じですか。

浅見 ありがとうございます。

新保 氷川神社はどなたあるいはどんなものを祀っているのか教えていただけますか？

浅見 ご祭神は須佐之男命 (すさのおのみこと) という神様を主祭神にお祀り致しまして、ご一緒にお妃である稲田姫命 (いなだひめのみこと) とお子様である大己貴命 (おおなむちのみこと) の三柱の神をお祀りしております。

新保 親子三人をお祀りしているということですね。

浅見 そうです。

新保 須佐之男命というと、私は子供の時に物語でヤマタノオロチというのを聞きました。その須佐之男命ですか？

浅見 その須佐之男命です。

新保 ずいぶん昔の方ですね。何年位前の方でしょうか？

浅見 氷川神社は、今から2400年以上前といわれますが、第5代の孝昭天皇の御代、3年4月未（ひつじ）の日の御創立と伝えられております。

新保 今は2011年ですが、さらにその昔ということですね。歴史が長いですね。今、大宮公園から氷川神社の方へ歩いてきましたが、氷川神社だけでもかなり広い感じがしましたが、どれくらいの敷地があるのですか？

浅見 現在の境内地は、約3万坪ございます。

新保 3万坪ですか。よく東京ドームいくつ分などといいますが、いくつ分ですか？

浅見 2つ分くらいだと思います。

新保 そうですか。ほとんどが緑の感じですね。3万坪もあるということですね。みなさんは大宮氷川神社と言っていますが、正式名称は武蔵一宮（いちのみや）氷川神社とお呼びするのでよろしいですか？

浅見 はい。

新保 その一宮、二宮、あるいは三宮などとお聞きするのですが、その違いというのはどういうものでしょうか？

浅見 一宮の制度というのは、中世だいたい平安時代から始まった社格の一つです。これは朝廷や国司が定めたものではありませんで、その神社の信仰の篤さや、由緒の深さなど、そういった神社が勢力を有するに至って、自ずから一宮、二宮、三宮と定まっていったと考えられています。国の中で、一宮を名乗る神社がいくつかあるところもあります。

新保 そうですか。一宮と言っているわけですから、かなり由緒正しく権力もあったということですね。

浅見 はい、そうですね。

新保 わかりました。

浅見 明治天皇が、江戸時代の終わりとともに京都の御所から江戸城に遷（うつ）られますが、その際に、最初に行われたのは、こちらの氷川神社にお参りになられてご自分で装束をお召しになって、お祀り（まつり）を行われました。そういったことも、一宮であったことの証明ではないかと思えます。

新保 そうですね。堂々と名乗れるということですね。そして、氷川神社は、色々なところで見かけます。実際私が住んでいる近くにも大戸氷川神社がありま

すが、全国には氷川神社と呼ばれる神社はいくつありますか？

浅見 270社といわれています。

新保 270社、そちらのすべての総本社と考えてよろしいですか。

浅見 そうですね。ただ、多くは武蔵の国のうちでも東京や埼玉を中心に多く祀られています。鎮座地の分布を見ますと荒川と利根川の間には多くの氷川神社が祀られておりますので、氷川神社の氷という文字は「こおり」という字を書き、川もそのまま「みず」を著し、どちらも「みず」を著します言葉です。利根川や、荒川など、昔は水害で苦しめられた地域が多くありましたので、神様を祀ることによって災害から免れようとしたのではないかと思われま

新保 見沼の水神様（すいじんさま）という話も聞きますからね。そういうことなのですね。

浅見 御神域、境内の中で一般の方は入れないところではありますが、御神域の中に今でも湧水池がありまして、水が湧き出ております。

新保 三の鳥居を入ったところに神橋がかかっていますが、あれは神の池というのでしょうか。

浅見 神池（しんいけ）といいます。

新保 ああいうものも全てそういうことに関わっているということですね。

浅見 はい。

新保 武蔵一の宮と、名乗っているくらいですから、一年間にたくさんのお祭りごとといたしますか、行事というか、祭祀（さいし）がございしますが、どのくらいあるのでしょうか。

浅見 お祭りといましては、8月1日が例祭という大きなお祭りがあります。また、8月2日にも神幸祭というお祭りがあります。それ以外にも、12月10日大湯祭（だいたうさい）というお祭りがあります。そういった大きなお祭りを「大祭」といまして、大祭が年に6回あります。

新保 6回もあるのですね。

浅見 はい、それ以外に、1月1日の歳旦祭（さいたんさい）という国家安泰、五穀豊穰、無病息災、御款待（ごかんたい）などをお祈りするお祭り、また、2月11日の紀元祭というお祭りもあります。そういった「中祭（ちゅうさ

い)」が年に10回あります。

新保 これですら16回。

浅見 それ以外に毎月の1日に行う月次祭（つきなみさい）ですとか。須佐之男命は、古典の中で最初に和歌を詠んだ神様として知られていますが、そういったことから、毎月15日には献詠祭（けんえいさい）という和歌のお祭りを行っています。そういった小祭（しょうさい）が年に44回あります。

新保 そうですか。計算していたのですが。（笑い）

浅見 合わせまして、大中小で66回ですね。

新保 そうですか。そうしますと、月に換算すると5回は平均あるということですね。

浅見 それ以外に毎日、朝の「御日供祭」ですね。

新保 おにつくさい？ どういう字を書くのですか？

浅見 日を供えると書きます。毎日のお供えのお祭りですね。これを毎朝行っておりますが、これは毎日ございます。

新保 毎日毎日、大変なお仕事をされているということですね。さいたま市民にとって、氷川様のお祭りとして十日町というのがとても有名だと思うのですが、これは大祭のうちの一つですね。これは大湯祭というものだと思うのですが、どういう由来があるのでしょうか。

浅見 由来というのは、今はわからなくなっていました。神社の社記には、延宝年間の社記がありますので、その中に、大湯の文字がありますので、だいたい300年以上は行われているお祭りですね。

新保 江戸時代からやっているということですね。大湯祭は、大きい湯のお祭りと言いますが、どういう意味があったのかなと思っていたのですが、たまに、十日市という方がいますが。

浅見 とおかまちと読みます。十日に市（いち）が立つので、十日市（まち）といいます。

新保 そうということですね。

浅見 同じように浦和のほうでは十二日市（まち）です。

新保 1月1日になりますと、ニュースで氷川神社には何万人の初詣の方が来ています。といわれますが、だいたい初詣にはおよそ何人位の方が来られるので

しょうか？

浅見 三が日で、今は200万人と公表しております。

新保 200万人！この境内、いっぱいですね。

浅見 はい。

新保 前の人について歩くという感じで、自由には…

浅見 いくつかの所で、人数制限と言いますか、立ち止まっていたいで、前の方のお参りが終わるのを待っていただく地点をいくつか設けさせていただいて、お待ちいただいております。

新保 すばらしいですね。やはり埼玉に住んでいると、まずは氷川様に初詣に行こうという方がたくさんいるということですね。

浅見 はい

新保 初詣の際、たくさんの方で、正しい参拝の仕方というのは、なかなかできないかも知れませんが、正しい参拝の仕方を教えていただけますか。

浅見 はい、神社によって違うお参りの仕方があって、独自で決まっている所もあります。一般的なお参りの仕方としましては、二礼二拍手一礼という作法でお願いしております。

新保 二礼二拍手一礼

浅見 二度お辞儀をしていただいて、二度拍手（かしわで）を拍手（はくしゅ）を打っていただき、もう一度お辞儀をしていただきます。

新保 パン、パンという感じですね。これは何故打つのでしょうか？礼は、神様に対してのお礼だと思うのですが、拍手の方は？

浅見 拍手自体が、敬礼作法として目上の方に行っていた作法です。この拍手（かしわで）の作法と两段再拝（りょうだんさんはい）というお辞儀をする作法ですね、これらが合わさって、今の作法になったと考えられております。

新保 そうですか。これからは、二礼二拍手一礼と、頭に叩き込んで…

浅見 これが神社によっては、四拍手とあって、四度打つ所もあります。特別に指定があれば、そのようにその場所では、お参りいただければと思います。

新保 わかりました。ちょっと聞きづらいことですが、三が日に200万人の方は、どのくらいのお賽銭を…（笑い）

浅見 そうですね、お賽銭のほうは、なんとも…



- 新保 そうですよ、なかなかお答えにくいですよ。
- 浅見 そうですね、また日によっても全然違いますので…
- 新保 景気にも左右されるというのは本当でしょうか？
- 浅見 神社界ではすぐには受けないと云われますね。現在の景気の状態を、何年か経ってから、そういったお賽銭ですとか、そういったことに反映されることが多いようです。それは直接データを取っているわけではありませんので、何とも…
- 新保 景気が悪ければさらに景気を上げるために、神様にお願いするために大きい金額を入れていく方も多いかもかもしれませんね。やはりそれが続けば、何年か後にはちょっと無理になってしまうこともあるのかもしれないですね。ここは挙式をする建物に来させていただいています。ここで式を挙げる方もたくさんいると思いますが、1年間でどれくらいの方が式を挙げていらっしゃるのでしょうか？
- 浅見 現在は、200組以上の方が氷川神社で結婚式を挙げられています。
- 新保 毎年200組の方たちが、新しい家庭を築いていかれるということですね。その方たちが、氷川神社で式を挙げたから、末永く幸せに暮らしていったとさるといいですね。
- 浅見 そうですね。
- 新保 浅見さんは、権禰宜（ごんねぎ）さんということで、禰宜さんというのは聞いたことがあるのですが、権禰宜の権という字はどんな意味があるのでしょうか。
- 浅見 こちらは「かり」という意味があります。
- 新保 人偏に反という「仮の姿」の仮ですか？
- 浅見 いえ、権力の権を「かり」と読みます。
- 新保 この字のまま「かり」と読むのですか。そうですか。禰宜という字も難しい字で説明するのも難しいですけど、禰宜ですとか、官司さんですとか、神官さんは神社ではないですか？
- 浅見 神官ですとか、神職という風に表現しますと、神主全体をさします。また、神社の中で一番上の者は、官司になります。
- 新保 官司さんが一番神社の中では偉い方ということですね。その次が禰宜さんに

なるのですか？

浅見 氷川神社では、現在、官司の下に権官司という役職がございます。官司、権官司、禰宜、権禰宜、あとは出仕

新保 そういう方たちと巫女さんを含めると何人くらいの方が氷川神社には、いらっしゃいますか？

浅見 現在、官司が1名、権官司1名、禰宜が2名います。権禰宜が18名、出仕が2名おりまして、神職は合計で24名います。

新保 24名の方でこの広い3万坪の敷地の中で、いろいろ、それぞれのお仕事をされているということですか？

浅見 それ以外に巫女が7名、事務員ですとか、社仕といいまして神社の清掃とか、またお供え物の下準備ですとかそういったことをされる方等で、合計で50名ほどは職員としてはおります。

新保 50名ものたくさんの方がこの中で働いていらっしゃるのですね。今ちょっと境内を歩いてきましたが、落ち葉がちょっとずつ増えていますけれど、それをお掃除している方たちもそこに入るということですね。

我が家でも二十数年前に長男が生まれまして、氷川神社でお宮参りをさせていただいたのですが、うちの長男にとっては、それが生まれて初めて神社に来たということですが、結婚式ですとか、七五三ですとかいろいろありますが、神社で人間が一生のうちにお世話になる等、どんなことがありますか？

浅見 今出ました、初宮詣というのは、誕生しまして、その神様が住んでいる地域というのがありまして、地域に住んでいる方、氏子という風に表現します。神様は氏神になります。神様の子供で氏子になるわけですが、氏子入りを果たしたご奉告とお母さんの出産にともなう穢れ、そういったお祓いを兼ねまして、初宮詣という御祈願があります。また、健やかに成長されますと、今度は七五三という、これは七歳、五歳、三歳とそれぞれまた別々のいわれがありますが現在では、七五三として年祝いという御祈願の一つとして行っております。七歳が女の子、五歳が男の子、三歳は男女共ですが、この辺りですと女の子だけ行く家庭の方が多いかと思えます。また二十歳になりますと

成人の祝いがありますし、また肉体的に、社会的に、精神的に変調をきたしやすいう年としまして、厄除けという御祈願があります。そういった年は厄年と申します。肉体的な違い等がありますので、男女で年齢が違います。

新保 前厄とか後厄もあると、ほとんどの人が厄年かなと思いますね。

浅見 それ以外にも例えば車を買われて、交通安全という御祈願がありますし、また、お宮参りの前段階といたしまして安産の御祈願を受ける方も最近是非常に多いです。

新保 そうでしたね。戌の日（いぬのひ）でしたか？

浅見 はい、受胎をされて五か月目の戌の日を選んで、お参りされる方が多いです。これは、犬が多産で安産であることにあやかって、戌の日を選んでお参りされます。

新保 そうですか。そうしますと、ちょっとおなかが膨らんだ若いお母さんたち、プレママと言うのでしょうか、たくさんいらっしゃるのでしょうか。戌の日には。

浅見 ただ、御祈願、お願い事が中心になりますが、基本にあるのはまず、最初に神様に対する感謝がありまして、私たちが、祝詞（のりと）の中で申し上げるのもそうなのですが、まず神様へ感謝があつて、その後で、今後ともよろしくお祈りしますと御祈願がありますので。

新保 そのとおりですね。すぐに「どうか無事に赤ちゃんが産めますように」となりますが、最初に神様に感謝の言葉を唱えてから、次にお願い事を言うということですね。

浅見 そのようにお願いしたいと思います。

新保 わかりました。これから参りますから、その正式な参拝の仕方と正式なお願い事の仕方をしてみたいと思います。よろしくお祈りいたします。

浅見 よろしくお祈りいたします。

.....

浅見 こちらは勅使館です。勅祭社は伊勢の神宮を別格としますと、全国で16社あります。氷川神社は、勅祭社の中の一つですので、8月1日の例祭の時に、勅使様がこちらにまずお入りになりまして着装、装束をお召しになったり、そういった準備をする建物になります。明治天皇は、親祭の詔（みことのり）

という詔勅（しょうちよく）をお出しになり、氷川神社で御親祭をなされ、それ以降、氷川神社も勅祭社の一つとして列せられるようになりました。現在は、交通網が発達していますので、当日の朝に車でこちらの方にお越しになりますが、以前、鉄道が主であった場合は、前日にお越しになって、こちらにお泊りになっていたという事です。勅祭社、関東ですとこちら氷川神社のほかは、東京ですと、明治神宮と靖国神社がございます。あとは、茨城県の鹿島神宮と、千葉県の香取神宮、関東ですとこの五社だけになります。

新保 お浄めの場所、まず参拝する前の準備の場所がございますね。お作法を教えてくださいいただけますか？

浅見 まず、柄杓（ひしゃく）を手に取りまして水を一杯すくっていただきます。この一杯の水で手と口を清めていただきますが、まず右手に持ち左手を少し洗っていただきます。次に柄杓を持ち替えて左手に持ち、右手に少しかけて右手を洗っていただきます。また、持ち替えまして左手を器にさせていただいて、その器に少し水を入れて、口に入れていただきます。そして水を出して口を漱ぎ、次にその器にした左手を清めていただきますので、右手で持った柄杓から水を左手に少しかけていただいて、最後にその柄杓自体を清めていただきます。柄杓を少し立てて、柄にかけて、これで手水は終わりになります。

浅見 こちら社殿で、通常開いている扉側は、御拝殿という建物になります。御拝殿の扉は、朝、開門の時に開きまして、夕方閉門の時に閉めます。一年中開いているのはこちらの御拝殿の建物になりまして、御本殿は、大祭の時、また中祭のお祭りの時だけ開けています。一年中、基本的には閉まっている時が多いです。

浅見 現在の社殿、こちらの御本殿、御拝殿、それから、楼門、その楼門と御本殿の中央にあります、舞殿ですね、こういった建物は、全て昭和15年に建て替えられたものです。

新保 昭和15年といたしますと、70年ほど前ということですね。

浅見 これはやはり勅祭社になったこともありますし、社格にあわせた社殿が必要でないかということで、国費と奉賛金等いただきまして、立て替えられました。

新保 本当に振り返ってみますと、立派な建物になっていますね。風格があるといえますか。

浅見 こちらの舞殿は元々8月1日の例祭ですね、勅使様がお見えになり、雅楽を演奏する宮内庁の楽部の方がお見えになりまして、こちらで東遊び(あずまあそび)という、舞を奉奏いただいております。元々はそのための建物になっております。

新保 雅楽と舞も一緒に披露されるのですね。披露といたらいけないですね。奉奏といたったことですね。

浅見 現在ですと、その日以外でも、氷川神社の職員は、皆雅楽を行いますので

新保 浅見さんは、ちなみに。

浅見 私は横笛で龍笛(りゅうてき)という楽器を演奏しております

新保 そうですか。一度聴いてみたいですね。

浅見 4月5,6,7日、鎮花祭(ちんかさい)という、鎮花祭(はなしずめのまつり)というお祭りがありまして、その中で氏子の方の小さいお子さんが、舞人(まいびと)になり、はなしずめの舞というものをこちらで行っております。また、基本的には10月ですが、観月雅楽演奏会というものをこちらで行っております。

新保 一般の人も見られるのですか？

浅見 無料で御覧いただいております。

新保 そうですか。それでは是非。

浅見 毎年500席ほど、パイプ椅子ですが、ご用意いたしますが、例年それ以上の方がお越しになります。

新保 すぐにいっぱいになってしまいますよね。

田中 薪能はどこで？

浅見 薪能はこちらの建物ではなく、神橋と三の鳥居の間、少し広がっているところがあるのですが、そちらの大きい<sup>い</sup>椎の木<sup>い</sup>の所に臨時の舞台を組み、薪能を行っております。

浅見      こちらは境内社のひとつになります。境内社というのは、御本殿の神様と関係のある神様を境内の中に神社を建ててお祀りしております。特に関係の強い神社を摂社といいまして、それ以外の神社を末社といいます。合わせて摂末社といいます。こちら、御本殿に近い方の神社が門客人神社といいます。こちらの御祭神は、足魔乳（あしなづち）、手魔乳（てなづち）の命（みこと）という神様で、御本殿にお祀りしております稲田姫といいます須佐之男命（すさのおのみこと）の奥様のご両親になります。やまたのおろち退治という神話がありますけれど、川上から箸が流れてくるので、人がいると思って、須佐之男は川上に進んでいくわけですね。そうしますと、家の中で非常に泣いて困っている老夫婦と娘がいる。その娘が須佐之男命の奥様になる稲田姫命ですが、その老夫婦が足魔乳、手魔乳になります。

浅見      向かって右側は御嶽神社といいます。こちらは御本殿でもお祀りされておりますけれど、大己貴命（おおなむちのみこと）と、少彦名命（すくなひこなのみこと）と二柱（ふたはしら）の神をお祀りしております。大己貴命という神様は、非常に名前の多い神様でして、大国主（おおくにぬし）という名前もあります。また、こちらの少彦名命というのは、非常に小さい神様で、海から蛾の皮を服にして流れて来たというかなり小さい神様ですね。大己貴命は、大国主ともいいまして、その『おおくに』と言う字が、『だいこく』とも読めることから、元々、大黒様という神様は外国の神様なのですけれど、日本に入ってきて、大己貴と同じ神様だという風に考えられるようになりました。

新保      そうですか。

浅見      大己貴命と少彦名命は二柱の神で協力して国土を経営したということで、これに合わせまして、少彦名命は恵比寿様であるとも考えられます。こちら御嶽神社は、恵比寿、大黒をお祀りする神社になりますね。

新保      そう言うとすごく馴染みがある感じがいたしますね。

浅見      門客人神社は摂社になります。御嶽神社は末社になります。

新保      御本殿に近い方がやはり…高いと言ったらおかしいですが…

浅見      はい。門客人神社、天津神社という神社、あとは宗像神社、この三社が摂社

とこちらではいっております。また、末社はこちらの御嶽神社、また松尾神社ですとか、境内にある神社は摂末社合わせて13社あります。

新保 この敷地の中に13社も祀られているのですね。

浅見 其の内の六つの神社は、六社といたしまして、長屋のようにですね、扉は六つついていまして、建物は一つなのですが、六社といってお祀りしております。あと一つのお社（おやしろ）、天神社、菅原道真公をお祀りする天神社は少し離れたところに飛び地のようになっていますが、そちらにお祀りしております。参道をずっと真っ直ぐ南の方に進んでいただきまして、最初の氷川神社前という交差点を渡っていただいて、清水園さんの立体駐車場がありまして、その裏に天神社は飛び地のようにお祀りしております。

新保 それだけ離れていると、氷川様とは全く別のものかなと思ってしまいますけどその中の一つということですね。

浅見 一年間のお祭りの中で、一月二日に日供始祭（につくはじめさい）というお祭りがありますので、そのお祭りの時には境内社にも全て、お供えを扉を開けてお祀りをしております。

新保 それ以外の時は、こう厳かに扉を閉めて、ずっとたたずんでいるということですね。

浅見 神社とお寺の大きな違いはやはり、そのあたりだと思います。神様は元々見えないもので、鎮まっていらっしゃいますので。お寺ですと人々を救うために、仏様がいらっしゃいますので御本尊は開けている場合が多いのじゃないかと思います。

新保 そうですか。今すぐくためになりました。

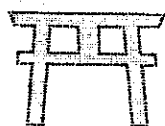
浅見 ただ秘仏として元々お寺でも普段から閉めているお寺も多いかと思います。

新保 そうですね。お寺でも一年に一回しか開かないところもありますね。

浅見 秘仏は御開帳の年だけ開けるところが多いかと思います。

新保 とてもわかりやすく、丁寧に長い時間をかけていただいてお忙しい中、いろいろと参考になることもお聞きできて本当にありがたいと思います。今日はありがとうございました。

浅見 ありがとうございました。



丁寧なご案内ありがとうございました。

ご案内いただいた権禰宜の浅見さんは、白い衣（ころも）の白衣（びやくえ）、薄い藍色の浅葱（あさぎ）のはかま姿でした。神職（宮司、権宮司、禰宜、権禰宜）の日常の衣装は、襦袢、白衣、袴を着用します。袴の色は神職の位により異なり、上位者（宮司）から下位者に向かって、白→浅葱（あさぎ）→紫→紋付の紫→白となりますが、色の変化はすべての神職には当てはまらないということです。

また、大祭、中祭、小祭等では、装束を着用します。装束は袍（ほう）と呼び、一枚の布で出来ており全身に巻きつけて使用するというものです。装束の色についても位により異なり、上位者から、黒→赤→紺となります。

日常で使用する衣装、行事で使用する装束は、一年を通じて使用します。そのため、夏は薄い生地で作られた白衣、袴を着用、寒い冬は、衣装の中に厚着をすることで工夫しているそうです。そういえば、初詣で見かける皆さんは、少し寒そうでした。



夏は薄い生地で作られた白衣、袴を着用、寒い冬は、衣装の中に厚着をすることで工夫しているそうです。そういえば、初詣で見かける皆さんは、少し寒そうでした。

.....

氷川神社へのアクセスは、東武野田線「北大宮駅」より徒歩5分、JR「大宮駅」より徒歩15分です。

\*\*\*\*\*

次ページに、さいたま市視覚障害者福祉協会 高齢者部会 川柳句集「みのり」に掲載された島村正さんの自由詩「匂いを感じます」をご紹介します。

## 匂いを感じます

北区 島村正

1. 氷川の森を歩いたら  
春の匂いを感じます  
梅が終われば日差しが増して  
桜の名所 大宮パーク  
動物園の猿や鳥  
食欲増して賑やかに
  
2. 氷川の森を歩いたら  
夏の光を感じます  
高校野球やサッカーに  
若い血潮が燃え上がる  
青葉の森に風そよぎ  
癒してくれるボート池
  
3. 氷川の森を歩いたら  
秋の足音感じます  
風景変える落ち葉舞い  
熊手にダルマ縁起物  
シャンシャン手拍子高らかに  
明日へ期待の笑顔あり
  
4. 氷川の森を歩いたら  
冬の訪れ感じます  
家内安泰祈願して  
善男善女初詣  
寒さに耐える草や木も  
春の出番に備えます

## 2 さいたま市大宮盆栽美術館

時代から明治・大正時代まで、現在の東京都文京区千駄木にあった団子坂の植木屋が、大正 12 年に起きた関東大震災をきっかけに、より広い土地を求め、盆栽業者だけの村を作る構想によって大宮盆栽村が誕生しました。この美術館は、その盆栽村に近接して、世界で初めての公立の「盆栽美術館」として 2010 年に開館しました。

当館は、盆栽に関わる研究センター、さいたま市の新しい観光拠点、盆栽産業活性化の一助という三つの役割を一体化し、押し進めることを活動の柱にしています。

それでは、盆栽美術館 主幹の吉田さんにお話を伺い、主任の堀井さんにご案内をおねがいたします。インタビュアーは、小沢里です。

小沢 盆栽の歴史、いつごろから盆栽が出てきたのですか。

吉田 盆栽の歴史の資料を見ますと、わが国における盆栽の文献資料は、近世後期にならないと登場しません。しかしですね、植物を身近な住まい、住空間に飾るということは、かなり古くから行われてきたということは容易に想像ができると思います。私達がイメージする盆栽に近いものは江戸時代より前に起源が求められるものではないかと考えております。

小沢 この盆栽美術館を作るきっかけといますか、ねらいといますか、お願いします。

吉田 この地域は大宮盆栽村として古くから盆栽文化が非常に発達したところがございます。旧大宮市からずっと構想がありましたが、さいたま市になって、大宮盆栽村周辺の地域資源である盆栽文化の振興と活用を図るために、この施設が整備され、開館することになりました。

小沢 来館者は、どれくらいあるのでしょうか。

吉田 昨年平成 22 年度 1 年間で、65000 人余りの方にご来館いただいております。今年実はですね、東日本大震災の影響で出足が悪く、上半期で言いますと約 2 万数千人の来館ということになっております。

小沢 意外と多いのですね、人気がありますね。本物の盆栽が立派なのが展示してありますけれども、ずっと展示室の中にあるのでしょうか。

吉田 盆栽は生き物ですので、やはりずっと室内に置くと弱ってしまいます。当館の盆栽技師が朝、展示室に入れて、夕方また庭園に出すというような作業を日々繰り返しております。

小沢 そのほかに資料とか、ここを見学するときの活用の仕方を教えてください。見学した時に、ただ盆栽を見るだけじゃなくて、説明をしていただけるのか、どんな資料がここに入っているのか。

吉田 うちにありますのが、盆栽を飾る卓、それから、石を眺めて観賞すると水石、それから盆栽に関する浮世絵ですとか、歴史資料等がございまして、それは常時展示するような形をとっております。

小沢 じゃ、やっぱり見所は展示物ですね。四季折々展示って変わるものでしょうか。

吉田 その季節にあわせて、いろいろな展示物をやっておりますが、企画展示室という特に資料等を展示する部屋で、特別展や企画展を行いました。そのほか、室内でも、季節に合わせた、例えば夏であれば水石ですとか、そういったものも展示しております。

小沢 あと、手で触れないようにというのがロビーにありましたけれども、手で触れられるものとか、写真とか可能なところもあるのでしょうか。

吉田 残念ながら手で触れられるものというのは置いてないのですが、写真につきましては館内のロビーと2階の盆栽テラスですね、それから庭園に一箇所だけ写真を撮影できる場所を設けています。なぜ写真撮影がダメかということですが、うちの盆栽の庭園はですね、皆さんが近くで見られるように至近距離においてございます。撮影に夢中になってしまうと、ぶつけて盆栽を壊してしまうこともあります。写真を撮る方って、ずっとあとずさりなさいますよね。すると、すぐ後ろに盆栽があるのです。そういうことがありますので写真撮影はお断りしております。

小沢 先ほどの説明と重複するかもしれませんが、このイベントで特徴的なものというか、季節でこういう行事とかありましたら教えてください。

吉田 まだ開館して1年半ですので定着したイベントというのも難しいですが、今言ったように企画展とですね、年に一回特別展というのも行っております。そのほかに、イベントとして今年は10月の三連休に、お抹茶のサービスをさせて頂きました。この2階の部分で、お抹茶とお菓子のサービスを実施いたしました。600名の方々にサービスをさせて頂いて非常に好評でございました。

小沢 手入れについてもう一度質問ですが、毎日の手入れとか、ずっと神経を使っておられると思いますけど、もちろん専門家の人もいらっしゃると思いますけど、手入れについてももう少し詳しく説明していただけると助かります。

吉田 盆栽の手入れは盆栽技師というものが3名おまして、その技師が行っております。やっぱり一番重要なのは水やりです。夏ですと1日3回程度、冬ですと1日1回程度の水やりをおこなっております。先ほどいったとおり、室内展示も行っておりますが、展示後は毎日屋外に出し、毎朝中に入れております。あと盆栽の手入れは季節に応じて芽摘み、切り込み、植え替え、針金かけ等の作業がおこなわれております。

小沢 それから、よく素人ほど話題になるのは盆栽の値段ですね、とんでもない値段がついていたり話題になったりしますが、そういう値付けっていうか、値踏みっていいですか、どういうところで決まるのかな。

吉田 では、その話をさせていただきますと、よく値段がでて、このぐらいの盆栽だというのがありますが、売る人と買う人があって、はじめてその値段というものが決まるものですね。ですから、ある人が数千万で買いたいといっても売る人が、『いや もっと高い値段で売る』っていう風に言うと値段がどんどん上がっていくわけです。ですから、私たち美術館ではこの盆栽はお幾らぐらいするというようなお話は基本的には行っておりません。決まる価値というのは盆栽の樹形ですね。それから木としての性質、盆栽としての古さで決まってくるというふうになっています。

小沢 古さも要因なのですね。たとえば、ここの中でどれくらい古いものがありますか。

吉田 これも難しいですね。実は、盆栽には鑑定書みたいな物がないですね。それで盆栽は代々人に受け継がれてきますので、うちでよくあるのは数百年というものがありますが、ひとつ前の方がどのくらい持っていたかということが、わからないことがおおいのです。実際に数百年といわれたのが事実かどうか、確かめる方法がないです。実際に木を切って年輪を調べればわかるのか、ということもあるのですけども、1年に一個年輪ができるかどうか、ということすらもはっきりしていない状況です。うちのほうでいうと千年弱くらいといわれているものもあるのですけど、それが確かかどうか検証することができないので、価格と同じようにうちのほうでは、樹齢というのはご説明していません。

小沢 そしたら、もしかしたら江戸時代ものとか、鎌倉時代ものもあることになっていきますね。そうですか。いま特集をやってらっしゃるようですが、植木鉢について少し説明していただけますか。

吉田 盆器とはですね、盆栽がよくても盆器がよくないと全体をセットとしてもバランスや映りかたが悪くなります。その盆栽と盆器のあわせかたというのが非常に難しいのですが、古ければいいというものではなくて、盆器と盆栽のバランスというのが一番重要になってくると思います。

小沢 じゃ、ずっと身近で私たちが盆栽を購入して気軽に育ててみたいとか、経験してみたいっていう時に、そういうお店とかが身近にあるのでしょうか。

吉田 実は私どもは、敷地が狭いということもありまして、うちでは盆栽は販売しておりません。ここからすぐ隣接しております盆栽村のほうには、盆栽園が何軒かございまして、通常は当館と同じく木曜日が定休日と伺っているのですが、それ以外であればどなたでもお気軽に盆栽を買い求めることができますので、ぜひ盆栽園にいらしていただきたいと思います。

藤木 美術館にきて、こんな話も変ですけど、ポケットマネーで一万円くらいかなとか、五千円で買えるのかなと、思いますけど、それは盆栽村に行ってみないとわからないということですね。

吉田 盆栽園のほうでは手軽に買える数千円のものからご準備をしておりますので、ポケットマネーで十分買えるものがあると思います。

新保 先ほどは盆器と樹のバランスを考えて盆栽はつくられているという説明がありましたが、年を経ますとこの器ではないほうがもっと見栄えがするとか、価値が上がるとか、ということがあると思うのですが、その場合にこちらではどのような方法をとっているのでしょうか。

吉田 盆栽が育っていくと、根が張っていくことによって、器が小さくて植え替えなければいけないということがあります。その場合はですね、盆器をひと回り大きな物に替えるというのがあるのですが、あまり大きくなりすぎると育ちすぎるということもありますので、そこらへんはバランスにあった盆器に植え替える必要があると思います。それは経験をつんだ盆栽技師等がみきわめてやっております。

#### <室内展示場>

堀井 それでは コレクションギャラリーからご案内いたします。こちらには当館に所蔵している資料のパネルがございます。盆栽、盆器、水石、絵画資料、歴史、民族資料のご案内でございます。つぎに盆栽の見方です、盆栽を鑑賞するには、盆器の中に凝縮された大自然の情景をイメージすることができます。盆栽全体の姿を見るだけでなく、根、幹、枝、葉という各部分にも見所があります。根張り、それから幹の立ち上がり。また枝の枝ぶり、そして葉。また白く変色したジンや、シャリというのも盆栽の見所かと思えます。ジン、シャリといえますのは歳月を経た松や真柏では幹や枝の一部が枯れて、そのままの形を残すことがあります。こうした幹は白い肌をみせることで、緑色の葉と美しいコントラストをうみ出します。枝先のものをジン、幹の一部が枯れたものをシャリとよびます。

藤木 堀井さん。今日は10月ですけども、季節によって展示されているものが違っているようですが、今はどのようなものが飾られているのですか。

堀井 はい。こちらのコレクションギャラリーには、五つのブースにわかれておりまして、その季節に見頃の盆栽を飾っております。本日はおみなえしですとか、藤袴を飾っております。草物の盆栽が今回は展示されております。

高梨 座敷飾りの前にきました。行の間<sup>ぎょうま</sup>というところですよ。

田中 行の間には畳が敷いてありまして、床の間は畳敷きになっていて、そこにスキの盆栽が立派な卓(しょく)にのせて飾っております。壁には掛け軸もあります。どなたの作でしょうか。欄間は細い木を組んだ格子作りになっております。

高梨 隣は草の間<sup>そう</sup>ということところにきております。

田中 草の間はやはり、水屋とお茶をたてられる炉が切っております。床の間にはケヤキの木目の床、そこには形のいい、そうですね、大きさは幅50センチ、奥行き30センチぐらいの卓に水石が乗っております。壁には柘榴(ざくろ)の掛け軸が飾っております。

高梨 次は真の間<sup>ま</sup>の前におります。

田中 真の間は格調の高い盆栽を飾るにふさわしいつくりになっております。床の間には立派な大きな松があります。床柱は正目の杉、床かまちは黒漆し塗りとなっております。欄間は木彫りになっておりまして松と竹、梅の格調の高い彫刻欄間になっております。

#### <庭園>

藤木 竹垣になっていてとっても風情があります。順路の真ん中ごろに東屋があって、ひとまわりするとなんか雰囲気かわる、眺めもかわるような庭づくりになっています。

新保 中央にきました。中央には少し水を張ったお池のようになっているところが



ありますが、ここも見ようによると遠近感を感じるように盆栽がおいてあるのかも知れません。素人でちょっとよくわかりませんが。奥のほうには実を付けた花梨（かりん）の盆栽などもみえます。手前のほうには、すこし紅葉がかった木がありますが、あの盆栽はなんでしょうか、細〜い まだおさな そうな木が何本も何本も植わっている盆栽になっています。とても小さいですけれど美しいです。幹が白くてすこし紅葉がかった赤とまだ緑がのこっているこの3色のコントラストが大変うつくしい盆栽だと思います。

小沢 盆栽技師の森さんがいらっしゃいましたので、手入れの仕方とか、いろんな手入れの思いとか、少し説明していただきたいと思います。秋の日のお仕事として、今日はどんなことをなさったのですか。

森 そうですね。夏の暑さもだいぶ落ち着いてきまして、水やりなんかも夏場だと1日3回ぐらいでしたが、だいぶ涼しくなってきましたので、朝に1回、夕方に1回やるか、やらないかぐらいにおちついてはきていますね、これから秋から冬にむけて木が休眠状態に入っていくと剪定の仕事や、針金をかけてあげる仕事というのがはじまります。それにむけた下準備というのがこの9月10月11月あたりでおこなっていくということになります。1つ例をあげれば、去年の古い葉っぱをとってあげるだとか、そういういったことをしていきます。

小沢 盆栽の置き換えっていうのですか、どこにストックしてあるのですか、展示してないものは。

森 盆栽庭園には常時約40から50点ほど皆さんにごらんいただけるようになっているのですが、建物の裏手側に、盆栽の培養場がございまして、そちらのほうに残りの約50から60鉢を管理育成しています。それらを季節に応じて展示の入れ替えをおこなっています。

小沢 重たいし大切なものですね、たいへんなお仕事ですね、何人ぐらいで展示替えをなさるのですか。

森 盆栽技師は私を含めて3名おりまして、その3名で盆栽の入れ替え、手入れ、

水やりすべてをおこなっております。

小沢 ここでは鉢も立派だし、植木もたいへんな歴史あるものだったりするので、それだけの人数ですごい神経を使いますね。

森 そうですね。非常に神経は使います。しかしですね、我々3名は長年盆栽にたずさわって来た人間で、プロ意識も非常に高く持っていますから、ある程度コツもありますし、事故がないように、ていねいに盆栽を扱っているということです。盆栽の移動なのですけども、だいたいは一人か二人で人力によって移動することもできますが、ごらんになっていただくと非常に大きい盆栽がいくつかあると思うんですね。これらは台車を使いまして移動をおこなっています。台車に乗せるまでは人力になるのですが、そのような移動手段をとっております。当館で所蔵している盆栽のなかに銘がついている、名前がついているものがいくつかあると思うのですが、これは当館でつけた名前ではなくて、以前盆栽をお持ちだった方々がその盆栽に思いをこめて名前をつけたということになっています。その名前もその所有していた方が替わるたびに銘が変わる場合もございます。たとえば、当館でいま所蔵しているメイコウという名前の五葉松があるのですが、これは以前イッシュウノマツという名前がついておりましたし、また、ウズシオという銘がついているものがありますが、こちらも以前はホウジュという銘がついていたというふうに記録が残っております。盆栽には、必ず正面といわれる部分がありまして、鉢の左右の丁度真ん中から見て頂くところが正面になります。上から見下ろすように見るというよりも、若干視線をおとして平行になるような、盆栽の足元と平行になるような角度で見て頂くということが、基本的な見方になります。そして、視線をグーと腰をおろして見上げるように見て頂くと、よりその木の雄大さ、大木感というのが感じられると思います。

藤木 芽とか、種とか、庭とか山に小さいものが出ますよね、そういうものでも盆栽になりうるのでしょうか。

森 盆栽を仕立てていくのに3つありまして、ひとつは山採りといわれるものです。山の中で何十年何百年と育ったものを掘り起こしてきて、鉢の中にあ

げて盆栽に仕立てるといふのと、次に実生（みしょう）ですね。実をまいて1から作り上げていくといふものです。そして最後に挿し木、枝を切ってその土の中に入れて、その切り口から根を出させて、盆栽として仕立てていくといふ、その3種類があるのです。

藤木　こちらの盆栽美術館では大きくなったものを育てる感じでしょうか。  
森　当館で所蔵しているものは、ほぼ山採りといわれて山の中で育ったものを、鉢の中におさめるといふ物がほとんどです。なので、ごらんになっていただくと分かるように、幹の肌が非常に荒れていたりしますね、それはすごい長い年月をかけてつくりあげられたものです。そういった時代や厳しさが山採りの一つの魅力としてあります。

藤木　ありがとうございました。



盆栽技師の森さん、お仕事にもかかわらず、丁寧なご説明ありがとうございました。自信を持って仕事をされていることが伝わってきました。触れる盆栽もぜひ検討していただきたいですね。

.....

大宮盆栽美術館へのアクセスは、JR「土呂駅」東口より徒歩5分、東武野田線「大宮公園駅」より徒歩10分です。

休館日は、木曜日　木曜日が休日の場合は開館します。また臨時休館日があります。開館時間は、9時から16時30分　11月から2月は、16時までです。

また、美術館の周辺には、およそ10軒の盆栽園が営まれています。もみじ通り、けやき通り、さくら通りなどがあり、四季折々の散策が楽しめます。

### 3 NACK5スタジアム大宮

ピッチまでわずか5メートルの距離。選手の息遣いまでが伝わってきます。選手との一体感の大迫力を実現する日本で最初のサッカー専用スタジアムです。

公益財団法人 さいたま市公園緑地協会の忍田さんに案内していただきましょう。インタビュアーは佐藤久子です。

佐藤 こんにちは。今日はナックファイブ(NACK5)スタジアム大宮へ見学に来ています。今日の見学に付き添ってくださる忍田さんです。

忍田 こんにちは。NACK5スタジアム大宮を管理しています、公益財団法人さいたま市公園緑地協会の忍田と申します。どうぞよろしくお願ひします。

佐藤 どうぞよろしくお願ひします。おしださんというのはしのぶ田んぼの田と書く忍田さんなのですね、めずらしいお名前ですね。しっかり覚えられそうです、じゃ今日はほんとうによろしくお願ひします。

忍田 よろしくお願ひします。

佐藤 このスタジアムは、前は大宮市のサッカー場だったと思いますが。

忍田 はい、1960年4月に、旧大宮市に埼玉県営大宮公園サッカー場として開場しました。日本最古のサッカー専用スタジアムです。また、2002年日韓ワールドカップではブラジル代表チームの練習場として使用されるなど歴史と伝統のあるスタジアムです。

佐藤 そうですか。日本最古のサッカーだけが出来るスタジアムということですね？

忍田 2004年、当スタジアムのホームチームであります大宮アルディージャが、J1に昇格したことに伴いまして、サッカーの町作りを推進するさいたま市として、J1規格に適合するスタジアムの建替えをおこないました。

佐藤 そうですか。

忍田 はい、2007年11月11日大宮アルディージャ対大分トリニータ戦を、こけらおとしのオープニングゲームとすることにより、リニューアルいたしまして、「NACK5スタジアム大宮」として生まれ変わりました。また、さいたま市とのパートナー企業といたしまして、ネーミングライツ命名権を

株式会社FM NACK5と締結し、年間3000万円の契約金額をさいたま市に支払っております、契約期間は6年間です。

佐藤 じゃ、いつまでNACK5スタジアムという名前になっているのですか？

忍田 2014年の2月28日までですね。

佐藤 そうですか。それでは私たちサッカーサッカーと言ってよくテレビで見たりはしているのですが、サッカーのコートはどのくらいの大きさになっているのですか？

忍田 はい、サッカーコートの大きさとしまして、実際の芝生地の広さが、縦118.6メートル、横74メートルの8776.4平方メートルになっております。実際試合を行う場合は、国際基準に基づいておりまして、縦105メートルかける横68メートルのラインを描いております。

佐藤 ということは、ラインを試合前にひくという形になるのですね？

忍田 はいそうですね。だいたい試合の前日にラインは、ひいております。

佐藤 そうですか。客席の数はどんなふうになっているのですか？

忍田 はい。観客スタンド座席数といたしましては、約1万5300席です。内訳といたしまして個席1万20席、車いす席45席、介添人席45席、立見席約5200席の計約1万5310席です。

佐藤 立ち見の方って結構いらっしゃるのですね？

忍田 そうですね。立ち見の方が、熱狂的なファンの方が多く、あのよく横断幕をふっていたりとかしています。

佐藤 ああ、見かけますね。あと、車いすの席と介添え席が同数というのは、車いす席の後ろに介添人さんの席があるということですか？

忍田 はい。

佐藤 そうですか。これで年間にどのくらいこのスタジアムは、使ってもらっしゃるのでしょうか？

忍田 利用頻度といたしましては、年間約50日前後となっております。

佐藤 じゃ、お休みしているほうが多いのですね？

忍田 そうですね。芝生が、天然芝となっておりますので、養生期間をもうけているのが現状となっております。

佐藤 そうですか。やはり休ませないと芝がだめになってしまうのですね、人工芝

を使うわけにはいかないですね。

忍田 はい。そうですね。

佐藤 じゃ。芝の手入れの話ちょっと聞いてもよろしいですか？

忍田 はい。芝生管理業者と、緊密な打ち合わせをおこないまして、年間計画にそって運営しております。春期から夏季にはスプリングトラディッション、秋期から冬季にかけてはウインターオーバーシーディングを施し、ペレニアルライグラス冬型芝、ティフトン夏型芝生をバランスよく組み合わせまして、年間を通して緑を保っている状況となっております。

佐藤 芝にも夏と冬と違うものがあるんですね。

忍田 梅雨時期につきましては、病気が発生しやすいことから、殺菌剤、殺虫剤を散布いたしまして、エアレーションを施すことにより、土壌中に新鮮な空気を取り入れるよう勤めております。

佐藤 芝生に釘のようなもので孔を開けるということですか？

忍田 はい。孔をあける状況ですね。さらに芝の蒸れ対策といたしましては、Jリーグ開催の際に3D看板をゴール脇に設置するのですが、芝生への蒸れを防ぐために、試合開始直前に設置するよう主催者をお願いしている状況です。

佐藤 3Dなんとかというの、どんなものなのですか？

忍田 はい。実際に芝生の上に置くものですが、お客様の目線から見たときに、立体的に浮き上がって見える看板です。

佐藤 その3Dなのですね。そういう看板があるんですね。芝生の管理もたいへんだなと思います。あとサッカーといえばシュートのところが一番気になるのですが、ゴールポストというのはどのくらいの大きさなのですか？

忍田 ゴールポストの大きさとしまして、縦2.44メートル、横7.32メートル、奥行き1.3メートルとなっております。

佐藤 結構大きいものなのですね。でも、川島選手なんか、ぽんと跳ぶと、もう少しちいさいのかなと思っていたのですが。

忍田 川島選手も大宮アルディージャに昔は在籍しておりました。

佐藤 そうですね、たしかそうだったなと思って。今、活躍されているので楽しみですね。観戦料金、チケット代はどのようになっているのですか？

忍田 観戦料といたしまして、Jリーグ開催の場合ですが、カテゴリー1はメイン

